

「韓国併合」

100年と日本

吉岡吉典 [著]

アジアにおける
眞の友好と
交流のために

一〇〇周年を機に、「韓国併合」とはなんだったかを考える本。繰り返される「侵略美化」「合法」の議論を念頭に、戦後日本の歴史認識を秀吉の「朝鮮征伐」にも遡つて捉えなおし、過去の事実と歴史の進歩の到達点に立った誠意ある清算の先にこそアジア各国との眞の相互信頼が生まれることを展望する。著者渾身の遺作。

はじめに――事実を国民の常識に
序章 日本の朝鮮侵略にかかる各地の記念施設を巡つて

第一章 「韓国併合」とはなんだつたか

第二章 戦後日本と「併合条約」

第三章 法的にも明確にし、一〇〇年来の課題に決着を

おわりに―― 私と朝鮮研究

三・一運動九〇周年に思う(〇九年三月一日ソウルでの講演)

〔解題〕中塚 明(奈良女子大学名誉教授)



四六判上製/定価2100円(税込)
ISBN 978-4-406-05291-7

《好評発売中》

新日本出版社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-6
TEL03-3423-8402 FAX03-3423-8419 [営業]

キリトリ

直販店名	新日本出版社 Fax03-3423-8419		お名前
注文書	吉岡吉典 [著] 「韓国併合」100年と日本	冊	ご住所 お電話
	ISBN 978-4-406-05291-7 定価2100円(本体2000円)		